

会 議 録

1 会議名

- ・令和4年度第2回清里区地域協議会

2 議題（公開・非公開の別）

1) 協 議（公開）

(1) 令和4年度地域活動支援事業の審査について

- ・提案事業について
- ・プレゼンテーションについて
- ・清里区の採択方針及び審査について

(2) 地域活動支援事業プレゼンテーション

2) 報告事項（公開）

—

3) その他（公開）

(1) 令和4年度第3回清里区地域協議会の開催について

3 開催日時

- ・令和4年5月19日（木）午後1時30分から午後4時30分まで

4 開催場所

- ・清里コミュニティプラザ 多目的ホール

5 傍聴人の数

- ・1人

6 非公開の理由

—

7 出席した者（傍聴人を除く。）の氏名（敬称略）

- ・委 員：古澤文夫（会長）、山川正平（副会長）、笹川重作、佐々木勝峰、竹田恵理子、羽深正、保坂幸男、松永誠一、向橋マチ子
- ・事務局：清里区総合事務所：佐藤所長、浅野次長、西山市民生活・福祉グループ長（併教育・文化グループ長 ※以下グループ長はG長と表記）、竹下班長、田村主査、馬場主任

8 発言の内容（要旨）

【浅野次長】

- ・会議の開会を宣言

- ・桑原正史委員、堀川敏子委員、横山芳一委員の欠席を報告
- ・上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告する。

【古澤文夫会長】

- ・挨拶

【佐藤所長】

- ・挨拶

【古澤文夫会長】

会議録の確認を羽深正委員にお願いする。

次第4協議（1）令和4年度地域活動支援事業の審査について、事務局に説明を求める。

【田村主査】

- ・提案事業について資料1-1、1-2により説明する。

今回9団体から9事業の提案があり、全体事業費で9,374,051円、補助金希望総額が599万5千円となり、清里区に配分の520万円を79万5千円超過している。資料1-2については、事業の内容等を概略にまとめたものである。

- ・プレゼンテーションの日程について資料2により説明する。
- ・清里区の採択方針及び審査について、資料3-1、3-2により説明する。

【古澤文夫会長】

事務局の説明について、質問等を求める。

(質問等なし)

【古澤文夫会長】

提案事業者の利害関係者、提案団体の役員等、事業の執行にかかわる委員について挙手を求める。

(挙手なし)

【古澤文夫会長】

利害関係者となるのは団体の会長や副会長だけでよい。委員であれば、利害関係者でないということで、全員から採点に加わってもらう。

これから、プレゼンテーションを始めるが、事務局は席を移動し、提案者に入ってもらおう。

(事務局が席を移動する)

【古澤文夫会長】

これよりプレゼンテーションを始める。

提案団体の説明者は、事前に配布した質問票の回答も含めて8分以内とし、回答は簡潔にお願いします。配分額を超過した場合は案分率により決定し、審査の結果不採択、あるいは補助金額が希望に添えない場合もあるので承知いただきたい。

(上記内容について、説明者全員に説明した後、提案事業の説明を受ける。)

事業番号1、白看板城址周辺のイワカガミ群生地養生及びササユリ保全管理事業について説明を求める。

【荒牧狼煙を上げる会】

・資料により、白看板城址周辺のイワカガミ群生地養生及びササユリ保全管理事業について説明する。

【古澤文夫会長】

質問等を求める。

(質問等なし)

【古澤文夫会長】

事業番号1、白看板城址周辺のイワカガミ群生地養生及びササユリ保全管理事業について終了する。

(提案団体退席、委員は採点票記入)

【古澤文夫会長】

採点時間は2分としている。採点票の提出は後でも結構なのでお願いします。

【古澤文夫会長】

事業番号2、歴史コロコロ(すごろく・絵本・加美芝居)事業について説明を求める。

【星ふる清里会】

・資料により、歴史コロコロ(すごろく・絵本・加美芝居)事業について説明する。

【古澤文夫会長】

質問等を求める。

(質問等なし)

【古澤文夫会長】

事業番号2、歴史コロコロ(すごろく・絵本・加美芝居)事業について終了する。

(提案団体退席、委員は採点票記入)

【古澤文夫会長】

事業番号3、スターフェスティバル2022とくしりんプラネタリウム映像作品制作事業について説明を求める。

【天文指導協力員会】

・事業番号3、スターフェスティバル2022とくしりんプラネタリウム映像作品制作事業について説明する。

【古澤文夫会長】

質問等を求める。

(質問等なし)

【古澤文夫会長】

事業番号3、スターフェスティバル2022とくしりんプラネタリウム映像作品制作事業について終了する。

(提案団体退席、委員は採点票記入)

【古澤文夫会長】

事業番号4、支え合いの輪を広げる事業について説明を求める。

【清里区住民福祉会】

・資料により、支え合いの輪を広げる事業について説明する。

【古澤文夫会長】

質問等を求める。

【古澤文夫会長】

買い物支援については全ての町内会に周知したということだが、申請人数や年間を通してどんな状況か。

【清里区住民福祉会】

申請は14名だったが、そのうち2名は介護認定を受けていたので、包括支援センターと相談して介護保険のサービスを利用していただくこととした。今後はボランティアの育成にも力を入れ、介護サービスの面も含めた支援を行いたい。

【古澤文夫会長】

ほかに、質問等はあるか。

(質問等なし)

【古澤文夫会長】

事業番号4、支え合いの輪を広げる事業について終了する。

(提案団体退席、委員は採点票記入)

【古澤文夫会長】

事業番号5、清里交通安全啓発事業について説明を求める。

【上越交通安全協会清里支部】

- ・資料により、清里交通安全啓発事業について説明する。

【古澤文夫会長】

質問等を求める。

(質問等なし)

【古澤文夫会長】

事業番号5、清里交通安全啓発事業について終了する。

(提案団体退席、委員は採点票記入)

【古澤文夫会長】

事業番号6、まちづくり活動機能強化事業について説明を求める。

【田村主査】

委員からの質問事項で、市が関連する部分があったので、申請者のプレゼンテーションの前に説明する。

現在使用しているワゴン車は、平成27年度住民組織活動基盤整備事業の補助金を使って購入した。市の補助金交付要綱の中で処分制限が定められており、その中で耐用年数を6年としているが、このワゴン車はすでに6年を過ぎているので処分に関して市への手続等は必要ない。

【NPO法人清里まちづくり振興会】

- ・資料により、まちづくり活動機能強化事業について説明する。

【古澤文夫会長】

質問を求める。

【山川正平副会長】

車種によっては、納車までに1年かかるものもあるが、納車時期は大丈夫か。

【NPO法人清里まちづくり振興会】

見積時に業者へ確認したところ、発注してから納車までに3ヶ月程度かかるというこ

となので、これから発注すれば9月下旬には納車される予定である。

【保坂幸雄委員】

市の補助金交付要綱では耐用年数が6年ということだが、購入しなければならない理由は何か。

【NPO法人清里まちづくり振興会】

平成27年度の購入時は、予算の関係もあり多機能装置がなかった。

例えばドアの開閉について、高齢の女性が手動で開閉するのが大変なので、オートスライドドアなどの機能がついたワゴン車を購入したい。

【保坂幸雄委員】

新しく購入するのではなく、機能の部分を今の車に装備することはできないのか。

【NPO法人清里まちづくり振興会】

業者に確認したところ、メーカーオプションなので出荷時でないと装備できないということであった。

【古澤文夫会長】

ほかに、質問等はないか。

(質問等なし)

【古澤文夫会長】

事業番号6、まちづくり活動機能強化事業について終了する。

(提案団体退席、委員は採点票記入)

【古澤文夫会長】

ここで一旦休憩に入り、午後3時15分から再開する。

(休憩)

【古澤文夫会長】

事業番号7、坊ヶ池湖畔活性化事業について説明を求める。

【きよさと観光交流協会】

・資料により、坊ヶ池湖畔活性化事業について説明する。

【古澤文夫会長】

質問等を求める。

【山川正平副会長】

散策マップの大きさはどれくらいか。

【きよさと観光交流協会】

櫛池の隕石のパンフレットと同じA3の見開きで、片面は坊ヶ池中心のマップと写真、裏面は専門家が撮った植物や動物の写真に解説をつけ、全戸配布する予定である。

【松永誠一会長】

話を聞いているともう少し重層になるかと思っていたが、A3の大きさと今の内容のもの全てを掲載できるのか。

【きよさと観光交流協会】

マップはデータベース化しておき、いずれは冊子にしたいと思っている。

データとして後世に残るので、決して無駄にはならないと考えている。

【古澤文夫会長】

ほかに、質問等はないか。

(質問等なし)

【古澤文夫会長】

事業番号7、坊ヶ池湖畔活性化事業について終了する。

(提案団体退席、委員は採点票記入)

【古澤文夫会長】

事業番号8、ビュー京ヶ岳運営管理事業について説明を求める。

【一般社団法人櫛池農業振興会】

・資料により、ビュー京ヶ岳運営管理事業について説明する。

【古澤文夫会長】

質問等を求める。

【保坂幸雄委員】

補助金は、昨年度は地域活動支援事業から200万円、櫛池農業振興会からカフェにかかる費用として100万円となっているが、今年度も櫛池農業振興会からの補助金100万円はもらえるのか。

【一般社団法人櫛池農業振興会】

中山間地直接支払の棚田加算を原資にすることで、昨年度からカフェを運営できるようになった。

カフェを運営するためには大きな労力が必要となる。カフェの運営経費に100万円かかるほか、現在星の清里協同組合から社員が派遣されており、それに70万円が必要

になるなど櫛池農業振興会でもそれ相応の負担をしており、その他に施設の運営費として190万円を負担することは難しく、補助金がないと運営できない。

【保坂幸雄委員】

櫛池農業振興会で、カフェの運営のために負担をしているのであれば、必要額は200万円ではなく300万円ではないか。

【一般社団法人櫛池農業振興会】

来年度については、市長の思いもあると思うが、地域活動支援事業に代わるものを予算化していただきたい。

【保坂幸雄委員】

櫛池農業振興会が、負担している分の補助を求めるべきではないか。

【一般社団法人櫛池農業振興会】

そうしてもらえるとありがたい。

補足として、300万円のうち、100万円は、棚田を元気にするための事業から、家賃・水道光熱費の200万円は、地域活動支援事業からと考えている。

【古澤文夫会長】

ほかに、質問等はないか。

(質問等なし)

【古澤文夫会長】

事業番号8、ビュー京ヶ岳運営管理事業について終了する。

(提案団体退席、委員は採点票記入)

【古澤文夫会長】

事業番号9、地域の宝「櫛池の大杉」保全管理事業について説明を求める。

【上中條町内会】

・資料により、地域の宝「櫛池の大杉」保全管理事業について説明する。

【古澤文夫会長】

質問等を求める。

(質問等なし)

【古澤文夫会長】

事業番号9、地域の宝「櫛池の大杉」保全管理事業について終了する。

(提案団体退席、委員は採点票記入)

【古澤文夫会長】

以上で、協議（２）令和４年度上越市地域活動支援事業の提案プレゼンテーションを終了する。

なお、補助金希望額の総額が、５９９万５千円で補助金額が７９万５千円超過している状況である。次回の地域協議会で各事業の採点結果をもとに、採択及び補助金額の決定について審査する。採点票については、遅くとも５月２３日（月）正午までに、事務局へ提出願いたい。

次に、次第５報告事項について事務局より説明を求める。

【浅野次長】

冒頭に超過額が出た場合の対応方法について説明をしたが、皆さん理解いただけたか。

【古澤文夫会長】

皆さん、よろしいか。

（委員了承）

【古澤文夫会長】

次に、次第６その他、第３回協議会の開催については５月２６日（木）午後３時から地域活動支援事業の審査を行うということでよいか。

（委員了承）

【古澤文夫会長】

他に何かあるか。

以上で第２回地域協議会を終了する。

最後に、山川副会長から閉会の挨拶をお願いする。

【山川正平副会長】

- ・閉会挨拶

9 問合せ先

- ・清里区総合事務所 総務・地域振興グループ TEL025-528-3111(内線225)

E-mail : kiyosato-ku@city.joetsu.lg.jp

10 その他

- ・別添の会議資料も併せてご覧ください。